



ハートレーニング ～急がば学べ～

求職者支援訓練 実践コース

介護職員実務者研修科

訓練番号：4-30-30-02-05-0142

訓練期間：平成31年6月24日(月)～平成31年12月23日(月)

「求職者支援制度」とは、熱心に職業訓練を受け、より安定した就職を目指して求職活動を行う人のために、国が支援する制度です。



訓練目標

介護従事者として利用者の状態に応じた訪問介護および施設介護ができる。

申込みまでに…

ハローワークで職業相談を必ず受けて下さい。
(時間を要しますので、日程に余裕をもって来所して下さい。)

申込手順

- ① 写真(4cm×3cm)を持参の上、原則、住居所を管轄するハローワークで受講申込み手続きを行ってください。
- ② その後、下記「受講申込書受付場所」に受講申込書を持参又は郵送し、受講申込み・選考予約を完了させて下さい。

受講者募集期間

平成31年4月1日(月)～平成31年5月27日(月)
(郵送の場合：平成31年5月27日(月) 18:00 必着)

※受講申込書受付場所での申込み・選考予約もこの期間に完了して下さい。

選考について

○選考日時…平成31年5月31日(金)
10:00～選考を開始します。

○選考場所…ワーキンエバー ハートビル 304号室
○選考方法…筆記試験・面接 ○持ち物…筆記用具

選考結果発表

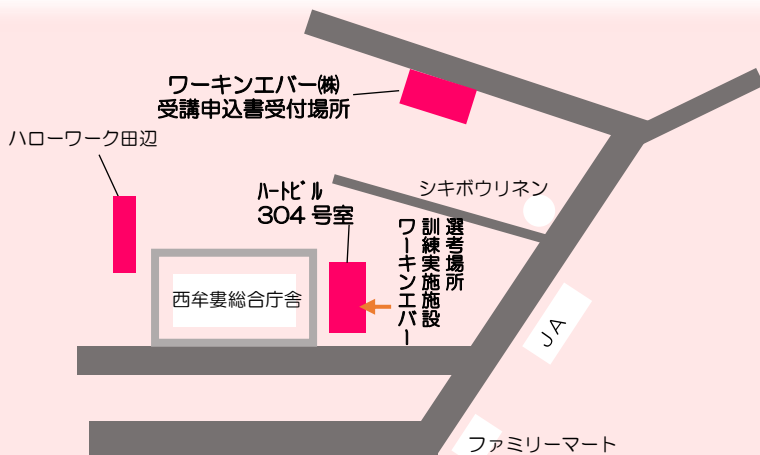
平成31年6月6日(木)に選考結果通知書を発送します。



定員	15名	受講時間	10:00～16:50 (昼休憩：70分)	自己負担額 ・受講料：無料 ・テキスト代：13,824円(税込) 職場見学先、職場体験先、企業実習先への交通費：実費(実施日数11日) ・補講費用 資格取得に必要な法定講習(法定時間)を欠席した場合の補講は有料です。 補講額：1時間あたり2,000円
※申込者が定員の半数に満たない場合訓練を中止することがあります。		休講日	原則として土・日・祝日	

*実務者研修とは…

- ・介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)の上位資格で、サービス提供責任者になることが認められている資格のひとつです。
- ・平成28年度(平成29年1月)からの介護福祉士国家試験を受験するために必要な研修です。
(介護福祉士国家試験を受験するためには、3年以上の実務経験も必要です。) ※研修終了後、実務者研修修了の資格が取得できます。



○訓練実施施設・選考場所

ワーキンエバー
〒646-0027
和歌山県田辺市朝日ヶ丘 21-1
ハートビル 304号室
※無料駐車場はありません

○訓練実施機関・受講申込書受付場所

ワーキンエバー株式会社
〒646-0014
和歌山県田辺市新万 22-18
※無料駐車場有(2台)

○問い合わせ先電話番号

0739-34-8692 (担当：井元)

○受付時間

9:00～18:00 (土・日・祝日を除く)

※受講者が一定の要件を満たす場合、「職業訓練受講給付金」の支給を受けることができます。詳細はハローワークにお問い合わせ下さい。

訓練カリキュラム

訓練科名	介護職員実務者研修科			
訓練番号	4-30-30-02-05-0142			
訓練期間	平成31年6月24日(月)～平成31年12月23日(月) (6か月、訓練日数 105日)			
訓練概要	訪問介護や施設介護における利用者の状態に応じた身体の手話や、日常生活の自立支援、医療的ケアに関する知識及び技能、技術を習得する。			
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了			
訓練内容	科目	科目の内容		訓練時間
	学科			
	就職支援	履歴書の書き方、面接について		18時間
	安全衛生	安全作業、健康管理、応急処置		6時間
	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立・自律の支援、人権と尊厳		6時間
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割		6時間
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践にかかわる諸制度		30時間
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の制度、尊厳の保持・自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		12時間
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全		24時間
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション		24時間
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ		20時間
	発達と老化の理解Ⅰ	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響		10時間
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等		20時間
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害・心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本		10時間
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際		22時間
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害・心理・行動の特徴、障害児・者や家族へのかかわり、支援の基本		10時間
	障害の理解Ⅱ	医学的側面からみた障害の理解、障害児・者への支援の実際		24時間
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗に関連するからだのしくみ、食事に関連するからだのしくみ、睡眠に関連するからだのしくみ、入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ、排泄に関連するからだのしくみ、着脱、整容、口腔清潔に関連するからだのしくみ		20時間
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎(医療的ケア、安全な療養生活、清潔保持と感染予防、健康状態の把握)、喀痰吸引(高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論、高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説)、経管栄養(高齢者および障害児・者の経管栄養概論、高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説)		60時間
	実技			
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗の介護技術の基本、食事の介護技術の基本、入浴・清潔保持の介護技術の基本、排泄の介護技術の基本、着脱・整容・口腔清潔の介護技術の基本、家事援助の基本		30時間
	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護、食事の介護、入浴・清潔保持の介護、排泄の介護、着脱・整容・口腔清潔の介護、睡眠の介護、終末期の介護		30時間
	介護過程Ⅱ	介護過程の実践的展開、介護職による介護過程の進め方、施設で暮らす高齢者の介護過程、在宅で暮らす高齢者の介護過程		30時間
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、介護技術の評価		46時間
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕事、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点(移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護)		62時間
	医療的ケア演習	喀痰吸引、経管栄養、救急蘇生法		12時間
	事前演習	実習の目的、経験目標の説明と問題意識の整理、実習中の態度と心構え、事故防止の為の注意点等、実習記録の記入方法、実習先の施設・実習所概要等		6時間
	事後演習	実習後の自己反省、経験の報告、支援経過記録の記入方法		6時間
その他				
職場見学	実際の介護現場の見学(有限会社アクセス 社会福祉法人神愛会 田辺市社会福祉事業団 医療法人社団董会)		16時間	
職場体験	実際の介護現場の体験(有限会社アクセス 社会福祉法人神愛会 田辺市社会福祉事業団 医療法人社団董会)		6時間	
企業実習	施設居住型実習(30H)、通所・小規模多機能型実習(12H)		42時間	
合計時間		608時間 (学科 322時間、実技 222時間、その他 64時間)		

実技・企業実習時は、ジャージ(下)、上履き(スニーカー等)が必要です。

※作成時点では、便宜上、元号を「平成」で表記しています。